

「晨明」(同人) 岩橋英遠



院展

再興第80回

1996年3月8日(金) ▶ 3月24日(日)

開館/午前9時～午後5時(展示室への入室は午後4時30分まで) 初日は午前10時より開展
 毎週金曜日は午後7時まで(展示室への入室は午後6時30分まで) 月曜日は休館

入場料

区分	当日
一般	700円
高大生	400円
小中生	200円

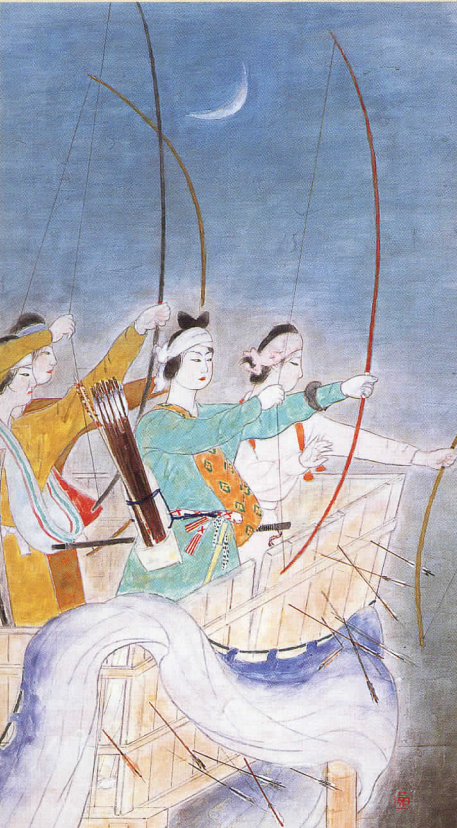
高松市美術館 高松市紺屋町10-4
 TEL(0878)23-1711

主催/高松市美術館・財団法人日本美術院・四国新聞社・西日本放送

(一般前売および団体20名様以上は2割引)



「イラン高原に行く」(同人) 平山郁夫



「鳴弦(上毛野形名妻)」(同人) 真野 満

日本美術院は、近代日本画の指導者・岡倉天心が中心となって明治31年(1898)に、創立された日本画の美術研究団体です。東洋美術の伝統を維持しながら、新時代にふさわしい美術を開拓するといった意欲的な活動は、当時の日本画壇に新鮮な息吹を与えました。

その後一時中断しますが、天心の死を機に横山大観、下村観山らが、大正3年(1914)再興、以来、日本画の近代化に大きな役割を果たすなど、現在も日本画壇の中心的な役割を担っています。

今年で第80回を数える院展には総数307点が出品されましたが、高松展には片岡球子、平山郁夫など第一線級の同人の作品をはじめ本年度受賞作品、香川県出身作家の入選作品など78点を展覧いたします。

- 本年度受賞者
- 内閣総理大臣賞—— 関口正男
- 文部大臣賞—— 那波多目功一
- 日本美術院賞(大観賞)—— 高橋秀年
- 日本美術院賞(大観賞)—— 西田俊英



「洛西空也漢」(同人) 長谷川清澄



「面構(戯作者山東京伝)」(同人) 片岡球子



「凍雲」(同人) 今野忠一